

令和4年8月25日

令和4年第4回
宮代町議会定例会
行政報告

令和4年6月から令和4年8月までの結果報告
令和4年9月から令和4年11月までの予定報告

《法令に基づく報告》

1 財政健全化法に係る健全化判断比率について

財政健全化法に係る健全化判断比率につきましては、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」第3条第1項の規定に基づきまして、ご報告させていただくものでございます。

令和3年度決算における健全化判断比率につきましては、各指標とも、早期に健全化を促すことが必要とされている基準を下回っております。

なお、詳細につきましては、後ほど担当課長より補足説明をさせていただきます。

1 みやしろまち PHOTO CONTEST この一瞬をキリトレ～宮代の春～を実施しました

3月1日(火)から6月15日(水)まで実施した「#みやしろまち PHOTO CONTEST この一瞬をキリトレ～宮代の春～」の入賞作品が決定しました。

本事業は、第5次総合計画実行計画事業「みやしろズームアッププロジェクト」の一環として、地元の魅力を再発見するとともに、町公式ハッシュタグ「#みやしろまち」をPRするためSNS上で実施しました。16アカウントから418点の応募がありました。

◆入賞作品

最優秀賞

「柔らかな光を浴びて」

▶撮影場所：姫宮落川の土手



「新一年生たちも桜と記念写真」

▶撮影場所：保健センター前



「観覧車と花見ピクニック」

▶撮影場所：東武動物公園

2 男女共同参画パネル展について

男女共同参画社会の実現に向けて理解を深めるため、6月23日(木)から29日(水)までの男女共同参画週間に、役場1階ロビーにおいて、「多様な性 知っていますか？」をテーマにしたパネルを展示しました。

3 原爆写真展について

7月15日(金)から8月17日(水)まで、図書館展示ホールにおいて、「～ヒロシマ・ナガサキ～ 原爆写真展」を開催しました。

この展示は、戦争の恐ろしさや悲惨さ、平和の尊さを学ぶとともに、世界の恒久平和を願う心を次世代に伝えることを目的としています。

4 職員採用活動の展開

職員採用活動の一環として、7月13日(水)、さいたまスーパーアリーナにおいて開催された、彩の国さいたま人づくり広域連合主催の「埼玉県内市町村職員採用合同説明会」に参加しました。

また、7月19日(火)、20日(水)に進修館小ホールにおいて職場見学会を実施し、21人の参加がありました。

5 職員採用試験の実施について

令和5年4月1日採用の職員採用試験については、一般事務職、技師及び保健師の募集を行い、9月18日(日)に一次試験の実施を予定しています。

1 地域公共交通会議の開催

7月15日(金)、令和4年度第1回の宮代町地域公共交通会議を開催しました。

令和5年度からの町内循環バスの運行に際して、3月の地域公共交通会議でご審議いただいた運行ルートや車両等の事項について、交通事情等をもとに改めて検討した見直し案について審議し、承認をいただきました。

《住民課》

1 特定健康診査、後期健康診査、がん検診の実施について

6月1日(水)から、久喜市、蓮田市、白岡市、宮代町の各指定医療機関において、個別健診を実施しています。また、10月24日(月)から30日(日)までの期間、保健センターにおいて、集団健診及び胃がん・肺がん検診を実施します。

今年度から、集団健診においてインターネット予約サービスを導入し、24時間いつでも予約が可能となります。

集団健診は、受診者にマスクの着用や検温を徹底するとともに、受診者同士の距離を確保するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底してまいります。

2 マイナンバーカード夜間窓口の開設について

6月28日(火)から30日(木)までと7月5日(火)から7日(木)までの6日間、参議院議員通常選挙の期日前投票期間に併せ、マイナンバーカードの交付申請受付及びマイナンバーカードの交付を実施しました。

期間中、交付申請受付16件、交付4件、合わせて20件の夜間窓口来庁がありました。

7月31日現在の宮代町のマイナンバーカード交付率は47.9%となっており、全国平均の45.9%を2.0ポイント上回っています。今後とも、積極的に交付率の向上に取り組んでまいります。

《町民生活課》

1 杉戸管内地域防犯推進委員委嘱式

6月27日(月)、すぎとピアにおいて、杉戸管内地域防犯推進委員委嘱式を開催しました。今年度の委嘱対象者は472人でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各地区5人以内の参加に制限し、計43人の推進委員が参加しました。委嘱状の交付後、埼玉県利根地域振興センターの方を迎えて研修会を実施しました。

2 避難所開設訓練

7月2日(土)、町職員を対象とした避難所開設訓練を実施しました。訓練は震度6弱の地震を想定し、訓練参加職員への一斉メールによる招集から始まり、指定避難所の体育館で感染症の拡大防止対策を講じた避難者の受け入れ、パーティションの設置等を行い、避難所開設の流れを確認しました。

3 宮代町消防団第1回統一訓練

7月9日(土)から8月7日(日)までの間、宮代消防署等において、各分団で訓練が行われました。通常は、6分団合同で実施する訓練ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、複数の日程に分けて実施しました。

4 夏の交通事故防止運動

7月15日(金)から7月24日(日)までの10日間、「夏の交通事故防止運動」を実施しました。期間中、車両による町内交通安全広報活動を行いました。

5 自主防災組織リーダー養成講座

7月26日(火)、役場202会議室において、「自主防災組織リーダー養成講座」を開催しました。住民一人ひとりの防災力を高め、地域の防災リーダーの育成を目指し、例年、20名ほどの定員で行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を10名に変更して実施しました。

6 第1回宮代町交通安全対策協議会

8月23日(火)に開催を予定しておりました第1回宮代町交通安全対策協議会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面開催としました。

7 秋の全国交通安全運動広報活動

9月21日(水)から9月30日(金)までの10日間、「秋の全国交通安全運動」を実施します。期間中、車両による町内交通安全広報活動を行います。

8 地域安全・暴力排除推進大会

10月13日(木)、杉戸町西公民館において、「杉戸警察署管内地域安全・暴力排除推進大会」を開催します。

高齢者や子ども、女性を狙った犯罪や暴力団の民事介入を撲滅し、犯罪と暴力のない安心安全な地域社会実現のため、地域安全・暴力排除推進大会を通して、防犯活動の普及と青少年の健全育成に努めるために実施します。また、これまで地域の安心安全に尽力された功労者や団体の表彰も実施します。

9 宮代町地域防災訓練

10月16日(日)、宮代町立須賀小学校において、「令和4年度宮代町地域防災訓練」を実施します。

町全体の防災意識を向上させ、激甚災害に備えるため、自主防災会や消防団、消防署などの各防災団体が連携して訓練を行います。

10 宮代町消防団特別点検

11月20日(日)、前原中学校校庭において、消防団第1から第6までの全分団が参加する「宮代町消防団特別点検」を実施します。

11 越生町と相互交流の覚書

6月21日(火)、越生町との包括的な相互交流の覚書署名式を行いました。

両町長の同姓同名がきっかけとなり、相互訪問やまちづくりの情報共有を行ってきましたが、互いの地域特性を活かし、さらに交流を深めるために実施しました。

すでに20年間実施していた新しい村での物産販売に加え、産業や観光、防災、教育など、様々な分野での交流を図っていきます。

12 宮代町民まつり実行委員会

7月1日(金)、第39回宮代町民まつりの「第1回実行委員会」を開催しました。

今年の町民まつりは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ、規模を大幅に縮小して開催する予定ですが、3年ぶりとなる町民まつり開催に向けて、多くの町民に委員として参加していただき、実行委員会役員を選出と日程等について協議し、まつりの準備が本格的に始まりました。

13 第39回宮代町民まつり

8月21日(日)午後5時から午後8時まで、スキップ広場とコミュニティ広場において、「第39回宮代町民まつり」を開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ、規模を大幅に縮小することとなりましたが、実行委員の皆様や商工会、ボランティア団体等の皆様の協力をいただき開催し、来年以降の開催に繋げることができました。

14 地区連絡会

9月9日(金)、10日(土)及び11日(日)に、地区連絡会を開催します。

地区連絡会は、町内の地区、自治会を須賀、東武動物公園駅西口、古利根及び姫宮の4つの地域に分けて開催するもので、それぞれの地域ごとに町からの報告や依頼をするとともに、より地域性を活かした意見交換等を行います。

《環境資源課》

1 ホタルの夕べ観賞会

6月18日(土)と19(日)に開催を予定していた「ホタルの夕べ観賞会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

2 宮代こども昆虫博士検定

7月23日(土)、さいたま緑のトラスト保全第5号地の山崎山周辺において、山崎山こどもエコクラブとの連携により、小中学生向けの「第8回宮代こども昆虫博士検定」が開催され、10人が参加しました。

山崎山で見られる昆虫たちを観察し、その生態や特徴について学習しました。

3 竹あそびと自然体験

7月30日(土)に開催された「西原自然の森サマーフェスタ」の一環として、すてっぷ宮代の広場において、「竹あそびと自然体験」を開催し、30人が参加しました。

午前の部では、西原自然の森に生息する昆虫や植物の観察を行い、午後の部では、竹の伐採体験と、伐採した竹を使用した竹道具づくりを行いました。

4 山崎山トラスト祭

10月30日(日)、さいたま緑のトラスト保全第5号地の山崎山周辺において、山崎山トラスト保全ボランティアと協力し、「第6回山崎山トラスト祭」を開催します。ドラム缶ピザづくり、ツリークライミング、クラフト体験会、自然観察&保全体験会など、一日を通して様々な森遊びを楽しむ体験イベントを実施します。

5 竹灯ろうアート制作

11月19日(土)と26日(土)、すてっぷ宮代の広場において、「竹灯ろうアート制作」を開催します。

西原自然の森の竹を使用し、市民参加で竹灯ろうを制作します。制作した竹灯ろうは「西原自然の森フェスタ」で点灯します。

《福祉課》

1 「社会を明るくする運動」キャンペーン

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施していた生徒の登校時における挨拶活動については中止とし、7月に各中学校に啓発グッズやリーフレットを配布し、犯罪のないまちづくりや非行防止の啓発を行う活動を実施しました。

2 西原自然の森サマーフェスタ

7月30日(土)、西原自然の森において、「西原自然の森サマーフェスタ」を開催しました。子供向けイベントとして様々な体験などを実施したほか、様々なボランティアによるミニコンサートや活動の紹介を行い、サマーフェスタを盛り上げることができました。

3 福祉避難所開設訓練

8月3日(水)、埼玉県立宮代特別支援学校と連携し、福祉避難所開設訓練を実施しました。地震発生から福祉避難所の開設までの連絡体制、設置までの所要時間の確認、課題等の共有を図ることができました。

4 みやしろ福祉運動会

宮代町社会福祉協議会主催の「みやしろ福祉運動会」は、今年度は、町主催である「町民スポーツフェスティバル」と統合し、老若男女問わず、誰でも参加できる内容で実施します。

5 宮代町戦没者追悼式

10月2日(日)、コミュニティセンター進修館小ホールにおいて、「宮代町戦没者追悼式」を規模を縮小して開催します。

この追悼式は、戦争によりたくさんの尊い命が犠牲となった事実とその礎の元に現在の平和な社会が築かれていることを広く周知するとともに、戦争で犠牲となった方々への追悼の意を表する機会として実施するものです。

《子育て支援課》

1 みやしろ・国納保育園 水栓器具の自動化・照明のLED化について

みやしろ保育園と国納保育園において、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、園内の保育室等の手洗い器を、自動水栓化する工事を実施しました。

また、同じく両園において、省エネ対策と経費節減対策を図るため、園内全ての照明器具のLED化工事を実施しました。

2 子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外）の支給について

低所得の子育て世帯（令和4年4月分の児童手当の受給者で令和4年度住民税（均等割）が非課税の方等）に対して、児童1人当たり一律5万円の特別給付金を支給しました。

8月25日現在の支給対象者数は117人で、支給総額は1,005万円です。

3 宮代町子育て世帯応援金の支給について

宮代町独自の事業として、物価の高騰や新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている子育て世帯を支援するため、0歳から中学生までの子どもを養育する世帯に対し、子ども1人あたり2万円の子育て世帯応援金を給付しました。

8月25日現在の支給対象者数は2,291人で、支給総額は7,550万円です。

4 認可保育園の建設工事について

7月から、社会福祉法人青育会による新たな認可保育園（（仮）宮東保育園）の建設工事が開始されました。

- ・構造 木造1階建
- ・用地面積 4,089.38㎡
- ・建物延面積 661.74㎡
- ・定員 60人
- ・竣工予定 令和5年3月15日（令和5年4月開所予定）
- ・位置図



5 みんなであそボッチャ!

6月18日(土)、進修館小ホールにおいて、「みんなであそボッチャ!」を開催し、親子54人が参加しました。

NECボッチャ部の方を講師に迎え、パラスポーツであるボッチャを親子一緒に体験し、障がいの有無に関わらず、皆で仲良く楽しむことができました。

6 まこも馬づくり(子育てひろば)

6月25日(土)、子育てひろばにおいて、宮代町さわやかクラブ連合会の皆さんにご協力いただき、三世代交流事業の「まこも馬づくり」を開催し、親子19人が参加しました。

宮代町さわやかクラブ連合会の皆さんと参加した子どもたちが一緒になって、束ねた「まこも」を組み合わせながら、立派な「まこも馬」を完成させることができました。

宮代町さわやかクラブ連合会の皆さんと七夕について語り、交流しながら、世代を超えて楽しいひと時を過ごすことができました。

7 みんなでこどもたちの居場所づくり

7月23日(土)、百間中学校体育館において「いっしょにあそぼうよ!百間中であそぼっ」を、道佛集会所において「みんなの居場所こども食堂」を開催しました。

百間中学校体育館では、6歳から11歳までの計19人の子どもたちが参加し、百間中学校女子バスケットボール部に所属する中学生が企画したバスケットボール体験等のゲームに取り組み、元気いっぱい楽しみました。

道佛集会所のこども食堂では、道佛集会所元気クラブの皆さんが手作りしたおにぎり約90食が配布され、あわせて輪投げや折り紙での交流も楽しみました。

8 みんなで創るこどもの居場所

9月3日(土)、無印良品東武動物公園駅前において、今年度2回目となる「みんなで創るこどもの居場所」を開催します。

第5次宮代町総合計画実行計画にある「地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業」の一環として、日本工業大学、㈱良品計画、宮代町社会福祉協議会、ゆうやけひろばと連携し、あそびと食が融合した「こどもの居場所」を創ります。日本工業大学の学生ボランティアの協力による工作遊びと、ゆうやけひろばの協力によるこども食堂を開設します。

9 町立保育園運動会について

みやしろ保育園と国納保育園の運動会を、それぞれ10月に開催します。

昨年と同様、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、各園において4歳児(年中組)と5歳児(年長組)を対象に、年齢ごとに分けて実施します。

慣れ親しんだ場所でのびのびと運動遊びを発表することで、保護者の方にも園での生活を身近に感じていただき、楽しく思い出に残る運動会にしたいと考えています。

なお、3歳児以下の園児は毎日の保育の中で「運動会ごっこ」を実施し、友だちや保育士と一緒に、体を動かす喜びや楽しさを体験できるよう計画しています。

《健康介護課》

1 移動販売事業の開始について

8月29日(月)から、高齢者の買い物支援はもとより、健康づくりのための食生活改善、見守り活動を通じた地域のコミュニティづくりを目的とした移動販売事業を開始します。

株式会社カスミとの協定に基づき、月曜日から金曜日までの週5日間、町内36箇所を巡回し、食料品等を販売します。

2 敬老祝品の贈呈について

9月上旬、敬老の日を記念し、節目の年齢を迎える方に、長寿のお祝いとして宮代町ご当地商品券「ありがとう」を贈呈します。また、百歳を迎える方に対しては、国からの祝い状及び記念品と併せ、訪問してお渡しします。

対象となる方の年齢と商品券の金額、人数は、以下のとおりです(令和4年8月現在)。

対象年齢	77歳	88歳	99歳	100歳	101歳以上
金額	5,000円分	10,000円分	10,000円分	50,000円分	10,000円分
人数	363人	182人	7人	9人	12人

3 新型コロナウイルスワクチン接種について

5月25日(水)に60歳以上の方と基礎疾患等を有する方を対象とした4回目の追加接種実施が決定されたことを受け、町では、5月31日(火)から、進修館大ホールにおいて、4回目の追加接種を行っています。また、7月22日(金)には対象が医療従事者や高齢施設等の従事者にも拡大されました。

進修館での集団接種は9月までを予定しており、それ以降は、町内の協力医療機関における個別接種をご案内しています。

8月8日(月)現在の接種率は、2回目接種完了者が87.1%、3回目が74.4%、4回目が61.4%です。また、年齢別の接種率は以下のとおりです。

	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上
3回目	48.3%	52.9%	59.2%	69.4%	78.6%	89.1%	90.8%	83.7%	68.7%	37.5%
4回目	—	—	—	—	—	46.4%	71.7%	60.3%	37.0%	12.5%

※4回目の60歳未満の接種者は未集計

4 若い世代の健康づくり支援事業について

第5次総合計画前期実行計画に基づき、若い世代の健康づくりを応援しています。

6月3日(金)から7月8日(金)までの間、健幸(けんこう)料理を題材としたフォトコンテストを開催しました。健康で豊かな食生活を送るために皆様が日々実践している秘伝のレシピ83点の応募がありました。この中から受賞作品を決定し、9月に結果を発表します。

今後、作品を通じて、食の健康づくりを啓発してまいります。

7月1日(金)からは、20代から40代までの方を対象に、オンデマンドによる運動プログラムを実施しています。希望者は申込み後、専用URLにアクセスすることで、いつでも好きな時間に運動することができます。また、8月からは、対象を50歳以上の方にも拡大し、広く町民の皆様の健康づくりを応援しております。8月9日現在の受講者は135人であり、うち20代から40代は98人です。

10月には、小学生と保護者を対象としたウォーキング教室や、みやしろ健康マイレージの普及促進の一環として「健康ワードラリー」を開催する予定です。

《産業観光課》

1 6月3日降雹被害について

6月3日(金)に発生した降雹により、ぶどうや梨等の果樹作物をはじめ、とうもろこしやえだまめ等の露地野菜が大きな被害を受けました。被害を受けた農作物は多品目、多品種に及び、過去に例がない規模の被害となりました。

今回の事態を受け、同様の降雹被害を受けた久喜市、白岡市、春日部市、蓮田市の市長とともに、町長が埼玉県知事に対して「降雹被害に関する緊急要請」を行い、6月17日付けで県内15市7町が「埼玉県農業災害対策特別措置条例」に基づく「特別災害」の指定を受けました。

また、6月27日(月)に宮代町農業委員会・農地利用最適化推進委員より「降雹被害に関する要望書」が町長に提出されました。

町では、埼玉県と連携して特別災害の指定に基づいた被害農家への支援措置を講じるほか、降雹被害を受けた町内の販売農家の方に対して、今後の営農継続と経営の維持を図るため「宮代町特別災害農作物生産者支援金」を交付する予定です。

2 第14回宮東・中島地区圃場整備事業準備委員会の開催

7月25日(月)、「宮東・中島地区圃場整備事業準備委員会」を開催しました。

4月に開催した地権者説明会を経て、地権者の方全員に対する事業参加への意向確認(仮同意)の取りまとめ状況についての報告を行いました。また、本年度は、ほ場整備実施計画策定(基礎調査)を実施する予定であり、この内容とスケジュールについても説明を行いました。

3 農業担い手塾塾生の卒塾及び新規就農について

8月2日(火)、「宮代町新規就農者支援委員会」を開催し、農業担い手塾第8期生1人の研修修了認定を行いました。

今後は、9月に開催される農業委員会において新規就農者として認定を受け、10月1日から独立営農を開始することとなります。

4 第1回「新しい村魅力アッププラン検討委員会」を開催

8月9日(火)、整備から20年が経過した「新しい村」の今後の在り方や将来に向け、魅力を高める計画を検討する「新しい村魅力アッププラン検討委員会」の第1回会議を開催し、14人に委員を委嘱しました。

5 PayPay キャンペーンの実施結果について

7月に実施したPayPay キャンペーンにともない、PayPay キャッシュレス決済の導入店舗は、24店舗増え、合計で157店舗となりました。

PayPay キャンペーンにおける利用総額は、約5,600万円です。

6 第2期事業者・お店支援金について

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上高が例年に比べ、10%以上減少している事業者やお店の経営者に対して支援金を給付する「第2期事業者・お店支援金」について、実績を報告します。

申請件数は217件で、交付実績額は1,990万円です。

7 町で活躍している事業者の話を聞く会について

7月4日(月)、須賀中学校の2年生を対象に、「町で活躍する事業者の話を聞く会」を開催しました。

地域における未来の起業家の育成を目標として、「働き方」を考えるきっかけとしてもらうために開催し、今後は、10月に前原中学校、12月に百間中学校で開催を予定しています。

8 新型コロナウイルス感染症対策個別相談会の開催について

昨年に引き続き、4月から商工会主催の中小企業者向けの「新型コロナウイルス感染症対策個別相談会」を開催しています。

8月4日現在の相談実績は64件です。

9 トウブコフェスティバルの中止について

例年11月に進修館において「トウブコフェスティバル」を開催していますが、新型コロナウイルス感染症が、いまだ拡大傾向にあることや町外を中心とした不特定多数の来場が見込まれることから、昨年度に続き中止とします。

《まちづくり建設課》

1 排水用エンジンポンプの設置訓練について

6月14日(火)、笠原浸水対策として購入したエンジンポンプの設置訓練を実施しました。職員6人が参加し、車への積み下ろしや排水ホースの接続等の一連の作業について実地訓練を行いました。浸水被害の軽減に向けて、今後も定期的に訓練を実施します。

2 耐震リフォーム相談会の開催について

7月13日(水)と8月10日(水)に、町内の耐震診断士や耐震改修工事店にご協力いただき、役場1階ロビーにおいて、「耐震・リフォーム相談会」を開催しました。地震による被害を最小限に抑えるため、お住いの家にご不安をお持ちの方々に分かりやすくアドバイスができるよう、引き続き啓発活動に努めてまいります。なお、次回は9月13日(火)に開催を予定していますが、新型コロナウイルス感染拡大状況等を踏まえ、開催の可否を判断させていただきます。

3 東武動物公園駅西口周辺まちづくり講演会 「宮代町のこれからについて考えてみませんか。」の開催結果について

8月11日(木)、図書館ホールにおいて、「宮代町のこれからについて考えてみませんか。」と題した講演会を開催しました。第5次宮代町総合計画の前期実行計画事業として進めている「東武動物公園駅西口わくわくロード事業」の一環として、「誰もが歩きたくなるまちなか」の実現に向けて開催し、54の方が会場にお越しいただき、20の方がオンラインで参加いただきました。講師であるソトコト編集長の指出一正さんと、公共R不動産コーディネーターであり株式会社nestの取締役の飯石藍さんに、まちづくりの参考となる市民活動の事例や、自らの体験談など、貴重なお話をいただきました。

4 水道料金の基本料金の免除について

コロナ禍における物価高騰に対する生活支援及び事業者支援の一助として、8月と9月検針分の水道料金の基本料金(2か月分)を全額免除します。官公署を除いたすべての水道利用者約1万5,200件が対象で、基本料金(2か月分)口径13ミリで2,926円、口径20ミリで3,080円などを、水道料金から免除するものです。

《教育推進課》

1 宮代町教育委員会の事務に関する点検評価報告書

教育行政の組織及び運営に関する法律により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、公表しています。

本日、今年度の報告書を配布させていただきましたので、後ほどご確認ください。

2 プログラミング教育について

町内全小学校 6 年生の児童を対象に、計 3 回のプログラミング教育を 9 月から実施する予定です。

日本工業大学の学生ボランティア、地域シニアの方々にサポーターとして協力していただき、PC 画面上のキャラクターを動かすことや、ゲーム作成の基礎を学びます。

3 町民スポーツフェスティバルについて

7 月 11 日(月)、町民スポーツフェスティバル第 1 回実行委員会を開催しました。実行委員会には、体育協会をはじめとした 18 団体の協力をいただき、開催に向けて活発な意見交換が行われました。

スポーツフェスティバルの開催日時は 10 月 9 日(日)午前 9 時 30 分から午後 3 時 30 分までの予定です、会場は宮代町総合運動公園です。

当日は、野球、バレーボールをはじめ、モルック、スラックラインなど屋内・外を合わせて 27 種目のスポーツが体験できるイベントブースのほか、飲食販売やスタンプラリー等の実施を予定しています。

4 西原自然の森活性化事業について（第 5 次総合計画）

7 月 30 日(土)、西原自然の森において「西原自然の森サマーフェスタ」を開催しました。

このイベントは、第 5 次総合計画に位置付けられている西原自然の森活性化事業の一環として、関係課が連携し開催したもので、教育推進課としては、移築民家の活用を目的に、旧加藤家住宅をステージにした「蓄音機の調べ」をはじめ、町の文化財を題材にした「スタンプラリー」や「大福帳作り教室」を実施しました。

この他、同会場では、福祉体験、子育てサロン、竹あそびと自然体験や出店等も行われました。